

巻頭言 防災を考える…………… 茂木 哲哉 (1)

集 座談会
韓国と郵便の道をたどる旅 …… 江原廣子 関口孝司郎 塚田為康 星名定雄 森本哲夫 井村恵美 …… (4)

女性活躍の現場レポート フランスに見る女性活躍推進策… 日本郵便株式会社 女性活躍室 …… (12)
十二月号を読んで…………… (17)

政治の潮流⑳ 外は激動、内は奇妙な「なき」…………… 古賀 攻 …… (18)
暖流・寒流㉕ 「先入観」「思い込み」の再検証を…………… 田尻 嗣夫 …… (20)

ワールド・ポスト・ウォッチ 郵便は進化する (Ⅸ)…………… 星野 興爾 …… (22)
情報通信トピックス…………… (24)

JPTピックス…………… (25)
直球曲球㉑ 好カード過ぎる開幕戦…………… 稲見 純也 …… (26)

論より紹興酒㉗ 新年会は続く…………… 立川談四樓 …… (27)
切手歳時記㉓ 鬼より性悪…………… 内藤 陽介 …… (28)

放送の一〇〇年へ㉒ 新しい年…………… 千葉 邦彦 …… (29)
ドクターに聞く 病気と健康㉒ 花粉症…………… 八木 昌人 …… (30)

日本人ここにあり㉙ 人間の運Ⅱ川口松太郎…………… 出久根達郎 …… (32)
地域おこし㉔ 北海道由仁町の取り組み…………… 松村 諭 …… (34)

世界の国から㉕ 中国便り…………… 後白 一樹 …… (36)

今月の表紙

春まだ浅き岬の灯台

八街市 御法川 滋

二月といえば暦の上では春なのだ、春とは名ばかりで、現に外にいと、まだまだ身に染みるほど寒い。北国ではまだ雪かきに追われている時季でもある。
しかし、その時節にあっても、色あいだけで春の温かさを感じさせてくれる場所がある。それは千葉県館山市の洲崎灯台。八街の自宅から比較的近く、車で数時間のところにある。
天気が良い日には、夕方に逆光で富士山のシルエットがくっきりと見える。又日中には菜の花、キンセン花を始め、暖色系の花々が咲いていて、そこに春の訪れを感じる事ができる。私は一瞬魔法にかかったかのように寒さを忘れ、絵筆がリズムカルに動き出す。
気がつく、その絵の中で、純朴だった幼い頃の自分が立っていた。自分は果たして何を夢見ていたのだろうか。

博物館だより…………… (40)

切手デザイナーズ・トーク 年賀切手と冬のグリーティング切手…………… 楠田 祐士 …… (41)
わが街わが故郷㉑ 藍で栄え、うだつのあがる町・美馬市 (徳島県)…………… 松田 高正 …… (42)

社員からのメッセージ 石橋江里奈 宮下和樹…………… (46)
ペンフレンドクラブ活動レポート…………… (47)
ていしん川柳漫画 (会員応募作品)…………… (48)

地域情報フラッシュ…………… (50)
クロスワードパズル当選者発表…………… (56)

詰将棋…………… 沼 春雄 (11・56) 詰 碁…………… 小島 高穂 (11・56) …… (56)

クロスワードパズル…………… (57)
談話室 打浪絃一…………… (58)

簡易郵便局を訪ねて㉔ 市棚簡易郵便局 (宮崎県延岡市)…………… 橋本多都也 …… (59)
協会だより…………… (60)

短歌 (日高堯子選)…………… (63)
俳句 (齋藤朗笛選)…………… (64)

川柳 (西来みわ選)…………… (65)
原稿募集…………… (66)

編集後記…………… (66)

<グラフ>
郵政博物館
日本郵趣切手展
<口絵>
世界の国から 上海
博物館だより
簡易保険誕生100周年記念
わが街わが故郷㉑ 美馬市 (徳島県)
読者プレゼント